





年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

公民 科目 公共

教科： 公民

科目： 公共

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～

5 組

教科担当者： ( 1～5 組： 安田)

使用教科書： ( 第一学習社 新公共

)

教科 公民

の目標：

【知識及び技能】

現代の社会的現象と人間としての在り方生き方に関わる基本的な事柄を理解し、その知識を身につけさせる。

【思考力、判断力、表現力等】

現代の社会と人間に関わる事柄から課題を見出し、社会的現象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察させ、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現させる。

【学びに向かう力、人間性等】

現代の社会と人間に関わる事柄に対する関心を深め、意欲的に課題を追及するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身につけさせ、人間としての在り方生き方についての自覚を深めさせる。

科目 公共

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめさせる。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論させる。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決する態度を育ませる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	公共の空間を作る私たちについて理解させ、話し合いを行い、考えさせる。	・おとなになるとはどういうことだろうか ・個人の尊厳と自主自律 ・多様性と共通性 ・伝統文化とのかかわり	【知識・技能】 ・青年期について理解している。 【思考・判断・表現】 ・青年期について考え、自分の考えを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループワークやワークシートに意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	12	
	定期考査			○	○		1	
	公共的な空間における基本原理について、民主政治と政治体制を通して理解し、考えさせる。	・個人の尊厳と平等・個人の尊重 ・民主主義と法の支配 ・自由・権利と責任・義務 ・日本国憲法に生きる基本原理	【知識・技能】 ・民主政治について理解している。 【思考・判断・表現】 ・民主政治について考え、自分の考えを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループワークやワークシートに意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	12	
定期考査				○	○		1	
2 学期	法や規範の意義や契約、司法の意義について理解し、考えさせる。	・法や規範の意義と役割 ・契約と消費者の権利・責任 ・司法参加の意義	【知識・技能】 ・法と司法について理解している。 【思考・判断・表現】 ・法と司法について考え、自分の考えを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループワークやワークシートに意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	15	
	定期考査			○	○		1	
	政治参加について考え自分の意見を持たせる。雇用や労働問題について理解させる。自分の職業観について考えさせる。	・政治参加と公正な世論形成 ・雇用と労働問題 ・社会の変化と職業観	【知識・技能】 ・政治参加・雇用と労働問題について理解している。 【思考・判断・表現】 ・政治参加・雇用と労働問題について考え、自分の考えを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループワークやワークシートに意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	15	
定期考査				○	○		1	
3 学期	経済の仕組みについて理解させ、現代社会の経済的課題について考えさせる。	・市場経済の機能と限界 ・金融のはたらき ・財政の役割と社会保障	【知識・技能】 ・市場の仕組みと財政について理解している。 【思考・判断・表現】 ・市場の仕組みと財政について考え、自分の考えを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループワークやワークシートに意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	11	
	定期考査			○	○		1	
							合計	70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅱ（文系）

教科：数学 科目：数学Ⅱ（文系） 単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 1組～5組

教科担当者：（1・2組：好住・西塚） （3・4組：好住・西塚・畑野） （5組：好住・畑野）

使用教科書：（最新 数学Ⅱ（数研出版））

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈

【思考力、判断力、表現力等】数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察

【学びに向かう力、人間性等】数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しよう

科目 数学Ⅱ（文系） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る	事象を数学的に考察し表現する能力を養う	数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基いて判断しようとする

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	式と計算 【知識及び技能】 三次の乗法公式及び因数分解の公式を近いし、それらを用いて式の展開や因数分解をする。 【思考力、判断力、表現力等】 次の計算の方法をすでに学習した数や式の計算と関連付け多面的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、方程式を問題解決に活用すること。	・指導事項 第1章 式と証明 第1節 式と計算 第2節 等式・不等式の証明 ・教材 最新数学Ⅱ パラレルノート数学Ⅱ	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
	指数関数と対数関数 【知識及び技能】 指数を正の整数から有理数へ拡張する意義を理解し、指数法則を用いて数や式の計算をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 指数と対数を相互に関連付けて考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 二つの数量の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を推察したりすること。	・指導事項 第5章 指数関数と対数関数 ・教材 最新数学Ⅱ パラレルノート数学Ⅱ	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	20
定期考査			○	○		1	
2 学 期	複素数と方程式 【知識及び技能】 数を複素数まで拡張する意義を理解し、複素数の四則演算をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 次の計算の方法をすでに学習した数や式の計算と関連付け多面的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、方程式を問題解決に活用すること。	・指導事項 第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解 第2節 等式・不等式の証明 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 ・教材 最新数学Ⅱ パラレルノート数学Ⅱ	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
	図形と方程式 【知識及び技能】 座標を用いて、平面上の線分を内分する点、外分する点の位置やに転換の距離を表すこと。 【思考力、判断力、表現力等】 座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、それを方程式を用いて表現し、図形の性質や位置関係について考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりすること。	・指導事項 第3章 図形と方程式 第2節 円 ・教材 最新数学Ⅱ パラレルノート数学Ⅱ	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	20
定期考査			○	○		1	
3 学 期	微分法と積分法 【知識及び技能】 微分係数や導関数の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の導関数を求めること。 【思考力、判断力、表現力等】 関数とその導関数との関係について考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求める方法について考察すること。	・指導事項 第6章 微分法と積分法 第1節 微分法 第2節 積分法 ・教材 最新数学Ⅱ パラレルノート数学Ⅱ	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1



【知識 及び 技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。	事象を数学的に考察し表現する能力を養う。	数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当 時数
三角関数 【知識及び技能】 角の概念を一般角まで拡張する意義や弧度法による角度の表し方について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 三角関数に関する様々な性質について考察するとともに、三角関数の加法定理から新たな性質を導くこと。 【学びに向かう力、人間性等】 二つの数量の関係に着目し、日常の社会の事象などを数学的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりする。	・指導事項 第4章 三角関数 第1節 三角関数 第3節 加法定理 ・教材 新編数学Ⅱ 3TRIAL 数学Ⅱ+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	34
1 学期 定期考査			○	○		1
指数関数と対数関数 【知識及び技能】 指数を正の整数から有理数へ拡張する意義を理解し、指数法則を用いて数や式の計算をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 指数と対数を相互に関連付けて考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 二つの数量の関係に着目し、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、問題を解決したり、解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を推察したりすること。	・指導事項 第5章 指数関数と対数関数 ・教材 新編数学Ⅱ 3TRIAL 数学Ⅱ+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	34
定期考査			○	○		1
式と証明 【知識及び技能】 三次の乗法公式及び因数分解の公式を近いし、それらを用いて式の展開や因数分解をすること。 【思考力、判断力、表現力等】 次の計算の方法をすでに学習した数や式の計算と関連付け多面的に考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、方程式を問題解決に活用すること。	・指導事項 第1章 式と証明 第1節 式と計算 第2節 等式・不等式の証明 ・教材 新編数学Ⅱ 3TRIAL 数学Ⅱ+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	34
2 学期 定期考査			○	○		1
図形と方程式 【知識及び技能】 座標を用いて、平面上の線分を内分する点、外分する点の位置やに転換の距離を表すこと。 【思考力、判断力、表現力等】 座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、それを方程式を用いて表現し、図形の性質や位置関係について考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりすること。	・指導事項 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 ・教材 新編数学Ⅱ 3TRIAL 数学Ⅱ+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	34
定期考査			○	○		1
微分法と積分法 【知識及び技能】 微分係数や導関数の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の導関数を求めること。 【思考力、判断力、表現力等】 関数とその導関数との関係について考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求める方法について考察すること。	・指導事項 第6章 微分法と積分法 第1節 微分法 第2節 積分法 ・教材 新編数学Ⅱ 3TRIAL 数学Ⅱ+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	34
3 学期 定期考査			○	○		1
						合計
						175

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。	事象を数学的に考察し表現する能力を養う。	数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	等差数列と等比数列 【知識及び技能】 等差数列と等比数列について理解し、それらの一一般項や和を求める。 【思考力、判断力、表現力等】 事象から離散的な変化を見出し、それらの変化の規則性を数学的に表現し考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自然数の性質などを見出し、それらを数学的帰納法を用いて証明するとともに、他に証明方法と比較し多面的に考察すること。	・指導事項 第1章 数列 第1節 等差数列と等比数列 第2節 いろいろな数列 ・教材 新編数学B 3TRIAL 数学II+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	13
	定期考査		○	○		1	
	漸化式と数学的帰納法 【知識及び技能】 数学的帰納法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 事象から離散的な変化を見出し、それらの変化の規則性を数学的に表現し考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 自然数の性質などを見出し、それらを数学的帰納法を用いて証明するとともに、他に証明方法と比較し多面的に考察すること。	・指導事項 第1章 数列 第3節 漸化式と数学的帰納法 ・教材 新編数学B 3TRIAL 数学II+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	13
定期考査		○	○		1		
2 学期	確率分布 【知識及び技能】 標本調査の考え方について身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 確率分布や標本分布の特徴を、確率変数の平均、分散、標準偏差などを用いて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 目的に応じて、標本調査を設計し、収集したデータを基にコンピュータなどの情報機器を用いて処理するなどして、母集団の特徴や傾向を推察し判断するとともに、標本調査の方法や結果を批判的に考察すること。	・指導事項 第2章 統計的な推測 第1節 確率分布 ・教材 新編数学B 3TRIAL 数学II+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	13
	定期考査		○	○		1	
	統計的な推測 【知識及び技能】 標本調査の考え方について身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 確率分布や標本分布の特徴を、確率変数の平均、分散、標準偏差などを用いて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 目的に応じて、標本調査を設計し、収集したデータを基にコンピュータなどの情報機器を用いて処理するなどして、母集団の特徴や傾向を推察し判断するとともに、標本調査の方法や結果を批判的に考察すること。	・指導事項 第2章 統計的な推測 第2節 統計的な推測 ・教材 新編数学B 3TRIAL 数学II+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	13
定期考査		○	○		1		
3 学期	数学と社会生活 【知識及び技能】 社会生活などにおける問題を、数学を活用して解決する意識について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 日常の事象や社会の事象において、数・量・形やそれらの関係に着目し、数学的に考察すること。	・指導事項 第3章 数学と社会生活 ・教材 新編数学B 3TRIAL 数学II+B	【知識・技能】 ワークシート、ノート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察、提出物	○	○	○	13
	定期考査		○	○		1	
						合計	70



年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 理科 科目 生物基礎

教科： 理科 科目： 生物基礎 単位数： 2 単位  
 対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 5 組  
 教科担当者： (1～5組：猿田 恵子 )  
 使用教科書： ( 数研出版 改訂版 新編 生物基礎 )  
 教科 理科 の目標：

- 【知識及び技能】自然の事象に関する理解を深めるとともに、現象を考える力を身に付けさせる。
- 【思考力、判断力、表現力等】理科の見方・考え方をはたらかせ、科学的に探究する能力と態度を育てる。
- 【学びに向かう力、人間性等】自然の事象・現象に対する関心を高め、科学的な自然観を育成する。

科目 生物基礎	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生物や生物現象に関する観察・実験などを通して、基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、科学的に探究するための基本的な技能が身につけている。	生物や生物現象に関する基本的な実験や探究の方法を習得している。また、報告書を作成したり、発表するなどして、科学的に探究する力が育てられている。	生物や生物現象に対して主体的に関わり、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度が養われている。	

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	1章 生物の特徴 1節 生物の多様性と共通性 【知識及び技能】 生物は多様でありながら、共通性があることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 細胞が生物の基本構造であることを、生物学的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験を通じて、生物の共通性を理解させる。	・指導事項 多様性・共通性と由来 細胞 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 ・生物の多様性と共通性について、すべての生物で細胞が共通の構造であることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・細胞が生物の基本構造であることを、生物学的な視点から考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・実験を通じて、生物の共通性を理解しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1
	2章 エネルギーと代謝 2節 エネルギーと代謝 3節 呼吸と光合成 【知識及び技能】 生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 呼吸や光合成からエネルギーを得る方法を関連付けて考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 資料に基づいて、生命活動におけるエネルギーの必要性を理解させる。	・指導事項 生命活動とエネルギーの獲得 酵素と代謝 光合成と呼吸 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 ・生命活動に必要なエネルギーを、呼吸や光合成から得ていることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・呼吸や光合成からエネルギーを得る方法を、関連付けて考察し、それを表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・資料に基づいて、生命活動にエネルギーが必要であることを理解しようとしている。	○	○	○	6
	2章 遺伝子とそのはたらき 1節 遺伝情報とDNA 【知識及び技能】 ゲノム、遺伝子、染色体、DNAの関係を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 DNAの性質や構造を科学的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 DNAの研究史を通じて、DNAの性質や構造を理解させる。	・指導事項 遺伝子の本体 DNAの構造 DNAの複製と分配 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 ・ゲノム、遺伝子、染色体、DNAの関係を理解している。 【思考・判断・表現】 ・DNAの性質や構造を科学的に考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・DNAの性質や構造を、DNAの研究史とともに理解しようとしている。	○	○	○	7
定期考査			○	○	○	1	
2 学 期	2章 遺伝子とそのはたらき 2節 遺伝情報の複製と分配 3節 遺伝情報の発現 【知識及び技能】 DNAが転写・翻訳されてタンパク質になることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 DNAの塩基配列に基づいて、タンパク質が合成される過程を表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 遺伝子研究やバイオテクノロジーなどの応用例に興味をもたせる。	・指導事項 遺伝子とタンパク質 タンパク質の合成 遺伝子の発現 ゲノムと遺伝子 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 ・DNAの塩基配列の情報に基づいて、タンパク質が合成されることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・DNAの塩基配列の情報に基づいて、タンパク質が合成される過程を体系的に考察し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・DNAの塩基配列の情報に基づいて、タンパク質が合成されることを理解しようとしている。	○	○	○	7
	3章 ヒトの体内環境の維持 1節 体内での情報伝達と調節 【知識及び技能】 一定の範囲内に体内環境が保たれていることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境の維持に関するホルモンや自律神経のはたらきを見出させる。 【学びに向かう力、人間性等】 肝臓や腎臓の機能を例に、人体についての興味をもたせる。	・指導事項 体内環境と恒常性 体液とその働き 体液の調整 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 ・体内環境が一定の範囲に保たれていることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・体液の塩分濃度調節や血糖量、体温の調節が、ホルモンや自律神経により調節されていることを考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・肝臓や腎臓の機能を理解し、人体についての理解を深めようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○	○	1
	3章 ヒトの体内環境の維持 2節 体内環境の維持のしくみ 【知識及び技能】 血糖量や体温の調節が、自律神経とホルモンの作用により一定の範囲に保たれていることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境の維持に関するホルモンや自律神経のはたらきを見出させる。 【学びに向かう力、人間性等】 調節の機構や、調節ができない疾患などについて興味をもたせる。	・指導事項 情報の伝達 自律神経系による情報伝達と調節 内分泌系による情報伝達と調節 内分泌系と自律神経系による調節 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 ・ホルモンの分泌により血糖量が保たれていることを理解しており、ホルモンの分泌不足により発症する疾患についての知識を習得している。 【思考・判断・表現】 ・体液の塩分濃度調節や血糖量、体温の調節が、ホルモンや自律神経により調節されていることを考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ホルモンの分泌により血糖量が保たれており、ホルモンの分泌不足により発症する疾患について調べようとする。	○	○	○	7
3章 ヒトの体内環境の維持 3節 免疫のはたらき 【知識及び技能】 免疫に関わる細胞を知り、体液性免疫や細胞性免疫を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 病原体を認識・排除する機構のしくみを体系的に考察・表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 免疫について、身近な現象と絡めて理解させる。	・指導事項 生体防御と免疫 自然免疫のしくみ 獲得免疫のしくみ 免疫と疾患 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 ・病原体などの異物を認識・排除するしくみを理解している。 【思考・判断・表現】 ・病原体を認識・排除する機構のしくみを体系的に考察し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・免疫について、身近な現象と絡めて理解しようとしている。	○	○	○	6	
定期考査			○	○	○	1	
3 学 期	4章 生物の多様性と生態系 【知識及び技能】 陸上には様々な植生がみられ、植物を取り巻く環境や構成種により植生が変わっていくことを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 植生が影響を受ける要因について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 生態系の保全に寄与する意識を養う。	・指導事項 植生と遷移 植生とバイオーム 生態系と生物の多様性 生態系のバランスと保全 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 ・陸上には様々な植生がみられ、植物を取り巻く環境や構成種により植生が変わっていくことを理解している。 【思考・判断・表現】 ・植生が、光環境や植物の光に対する特性、土壌の発達段階に影響を受けることを考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生態系のバランスや、生態系を保全することが重要であることを理解しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1
						合計	70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 理科 科目 化学

教科：理科

科目：化学

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 選択

教科担当者：古館

使用教科書：（東京書籍 化学）

教科 理科

の目標：

【知識及び技能】 自然の事物に関する理解を深めるとともに、現象を考える力を身に付けさせる。

【思考力、判断力、表現力等】 理科の見方・考え方をはたらかせ、科学的に探究する能力と態度を育てる。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に対する関心を高め、科学的な自然観を育成する。

科目 化学

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
定期考査において各単元の知識、理解度から判断する。	定期考査において各単元の思考力から判断する。	実験、実習において積極性、正確性、協調性から判断する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	原子の構造 【知識及び技能】 原子の構造を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 電子配置と性質の関係を理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 静電気の実験から原子の構造を想像できる。	・原子の構造 ・原子番号と質量数 ・電子配置	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	化学結合 【知識及び技能】 イオンの種類を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 イオンが形成される仕組みを考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験において結合の種類を見分けることができる。	・イオン ・イオンの形成 ・イオン結合、共有結合	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
2 学期	物質の変化 【知識及び技能】 分子量を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 物質量を考えられる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験においてアボガドロ数を求めることができる。	・原子量 ・物質量 ・アボガドロ数	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	濃度 【知識及び技能】 濃度の表し方を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】 濃度をモル数で表せる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験において溶液の濃度を色々な方法で表せる。	・質量%濃度 ・モル濃度 ・メスフラスコの使用方法	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
3 学期	化学反応の表し方 【知識及び技能】 化学反応式を書ける。 【思考力、判断力、表現力等】 化学反応式の意味を理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験において起こった化学反応を化学反応式に書ける。	・化学反応式 ・化学反応式の量的関係 ・未定係数法	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
	定期考査						1
							合計
							70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用）教科

保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～5組

教科担当者：（1組～6組 馬場 鈴木聡 安倍 小嶺 池田）

使用教科書：（現代高等保健体育（大修館書店））

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】体力を高める運動の意義と、高め方及び競技のルール等を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】技能の段階に応じて、課題解決のための目標を設定し、練習を工夫できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】仲間と協力し、様々な種目に積極的に取り組む。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<ul style="list-style-type: none"> <li>運動の主目的、合理的、計画的な実践に関する具体的な事項やスポーツの推進及び発展に寄与するための事項について理解している。</li> <li>生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身につけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習する運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。</li> <li>課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。</li> <li>体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育の学習に主体的に取り組もうとしている。</li> <li>危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。</li> <li>フェアなプレイを大切にしようとしている。</li> <li>作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。</li> </ul>

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	①運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようになるため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。 ②生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う ③運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う	・ラジオ体操  ・体ほぐしの運動  ・体力テスト  ・バドミントン  ・水泳	【知識・技能】 ・運動の主目的、合理的、計画的な実践に関する具体的な事項やスポーツの推進及び発展に寄与するための事項について理解している。 ・生涯を通してスポーツの推進及び発展に必要な技能を身につけている。  【思考・判断・表現】 ・学習する運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 ・課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見している。 ・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともに運動を楽しむための調整をしている。  【学びに向かう力、人間性等】 ・体育の学習に主体的に取り組もうとしている。 ・危険の予測をしながら回避行動をとるなど、健康・安全を確保している。 ・フェアなプレイを大切にしようとしている。 ・作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとしている。	○	○	○	40
2 学期		・水泳  ・ニュースポーツ  ・サッカー  ・バスケットボール  ・バレーボール		○	○	○	48
3 学期		・長距離走  ・ニュースポーツ		○	○	○	22
合計							70









年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションⅡ 単位数：4 単位  
 対象学年組：第1学年 組～5組  
 教科担当：（1組：興隆・芝野・小林）（2組：興隆・芝野・小林）（3組：興隆・芝野・小林）（4組：興隆・芝野・小林）（5組：興隆・芝野）  
 使用教科書：（『All Aboard! English Communication Ⅱ』（東京書籍））

教科 外国語 の目標：  
**【知識及び技能】** 外国語の音声や発音、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。  
**【思考力、判断力、表現力等】** コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えたりすることができる力を養う。  
**【学びに向かう力、人間性等】** 外国語の学習にある文に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
表現を受けながらも、自ら英語を聞いたり、読んだり、やり取りしたり、発音したり、書いたりするための知識・技能を身につける。	表現を受けながらも、自ら英語を聞いたり、読んだり、やり取りしたり、発音したり、書いたりするための思考・判断・表現力を身につける。	英語コミュニケーションⅠを学習していた以上に、積極的に英語を聞いたり、読んだり、やり取りしたり、発音したり、書いたりしようとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 （心）	書						
1 学 期	Lesson1 【知識及び技能】 関係代名詞thatの意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 グループワークでの英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson1 [A colorful Island] Get Ahead UNIT6	○	○	○	○		○	○	○	12
	Lesson2 【知識及び技能】 比較表現の意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ラジオのやり取りについての英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson2 [With the Beatles] Get Ahead UNIT7	○	○	○	○		○	○	○	13
	Lesson3 【知識及び技能】 itの意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 歌謡曲の歌詞についての英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson3 [Wild Men] Get Ahead UNIT8	○	○	○	○		○	○	○	12
	Lesson4 【知識及び技能】 関係疑問文の意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ポッドキャストについての英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson4 [Little Hero] Get Ahead UNIT9	○	○	○	○		○	○	○	13
定期考査							○	○		1	
2 学 期	Lesson5 【知識及び技能】 不定詞の意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 歌謡曲についての英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson5 [Special Makeup in Kabukik] Get Ahead UNIT10	○	○	○	○		○	○	○	14
	Lesson6 【知識及び技能】 動名詞の目的語になるif節の意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 空野雲についての英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson6 [Seeds for Future Generations] Get Ahead UNIT11	○	○	○	○		○	○	○	15
	Lesson7 【知識及び技能】 関係副詞の意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ミヤギケンケンタ君さんについての英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson7 [Over the Wall] Get Ahead UNIT12	○	○	○	○		○	○	○	15
	Lesson8 【知識及び技能】 知覚動詞の意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 パイオニズムに関する英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson8 [Inspiration From Nature] Get Ahead UNIT13	○	○	○	○		○	○	○	15
定期考査							○	○		1	
3 学 期	Lesson9 【知識及び技能】 使役動詞の意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 カカオ生産についての英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson9 [The Bitter Truth behind Chocolate] Get Ahead UNIT14	○	○	○	○		○	○	○	13
	Lesson10 【知識及び技能】 分詞構文の意味と用法を理解し、活用する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 フェイスブックに関する英文を読み、自分や相手の意見を英語でやり取りする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に授業に参加し、英語を聞いたり、読んだり、発音したり、書いたりしようとする。	Lesson10 [Fighting Angel] Get Ahead UNIT15	○	○	○	○		○	○	○	13
定期考査							○	○		1	
										合 計	140

年間授業計画

高等学校 令和8年度 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科: 家庭 科目: 家庭基礎 単位数: 2 単位  
 対象学年組: 第 2 学年 1組~ 5組  
 教科担当: (1組: ) (2組: ) (3組: ) (4組: ) (5組: )  
 使用教科書: (実教出版) 図説 家庭基礎  
 教科 家庭 の目標:  
**【知識及び技能】** 生活の自立のための衣食住や消費生活、家族や家庭生活などの基礎的な知識・技術を身につける。  
**【思考力、判断力、表現力等】** 生活の中の課題の解決策を構想し、実践を評価・改善するなどして課題を解決する力を身につける。  
**【学びに向かう力、人間性等】** 生活課題を主体的に解決し、生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。

科目	家庭基礎	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・社会との関わりについて理解を深め、生活を営むための必要な家族・家庭、衣食住、消費などについて理解し、基本的な技能を身につける。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につける。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返りして、改善したりして、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践する態度を身につける。		

学年	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 恵 態			配当 時数	
				知	恵	態		
1 学期	単元: <自分らしい生き方と家族> 【知識及び技能】 各ライフステージの発達課題、家族や家庭生活に関する基本的知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 家族や家庭生活について、自分の現在・将来と結びつけながら考え、課題の解決に向けて思考・判断し、表現することができる。 学んだ知識から生活に結びつけて思考することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 家族や家庭生活について、関心を持って知ろうとする態度があり、課題を発見し、その解決に向けて解決策を見出すことができる。	オリエンテーション 第3章 自分らしい生き方と家族 1. 生涯発達する人生、青年期を生きる 2. 男女共同参画社会をめざして 3. 現代の家族、社会環境の変化 4. 家族に関する法律 教材: プリント、資料集	【知識・技能】 ・各ライフステージの発達課題を理解している。 ・家族や家庭生活に関する基本的知識を理解している。 (提出物、定期考査) 【思考・判断・表現】 ・家族や家庭生活の課題について、その解決策を思考し、自分の意見を論理的に述べることができる。 ・学んだ知識から生活に結びつけて適切に思考することができる。 (提出物、定期考査) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・家族や家庭生活について、関心を持って意欲的に授業に参加している。課題の解決に向けて解決策を見出そうとし、意見を表現することができる。 ・提出物の提出期限を守り、その内容が充実している。 (授業への取り組み、提出物)	○	○	○	12	
	単元: <子どもとかわる> 【知識及び技能】 子どもの成長に関する基本的知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 子どもの発達や子どもとの関わりについて、自分の現在・将来と結びつけながら考え、課題の解決に向けて思考・判断し、表現することができる。 学んだ知識から生活に結びつけて思考することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもの発達や子どもとの関わりについて、関心を持って知ろうとする態度があり、課題を発見し、その解決に向けて解決策を見出すことができる。	第2章 子どもとかわる 1. 子どもの誕生、子どもの発達 2. 子どもの生活習慣 3. 子どもの衣食住・食生活 4. 子どもの遊び 5. 親になることを考えよう 教材: プリント、資料集	【知識・技能】 ・子どもの成長に関する基本的知識を理解している。 (提出物、定期考査) 【思考・判断・表現】 ・子どもとの関わり方、子育て環境の課題などについて考え、より良い課題の解決に向けて思考・判断し、表現することができる。 ・学んだ知識から生活に結びつけて思考することができる。 (提出物、定期考査) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・子どもの発達や子どもとの関わりについて、関心を持って授業に取り組む。課題を発見し、その解決に向けて解決策を見出そうとしている。 ・提出物の提出期限を守り、その内容が充実している。 (授業への取り組み、提出物)	○	○	○	12	
	定期考査				○	○	○	1
2 学期	単元: <衣生活をつくる> 【知識及び技能】 衣生活に関する基本的知識を理解し、ミシンを用いた基本的縫製方法の技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 衣生活に関する課題を考え、自分の行動を見直し、改善策を見出すことができる。 学んだ知識から日常の生活に結びつけて思考することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 衣生活に関心を持って知識を学ぼうとする態度があり、課題を発見し、その解決に向けて解決策を見出そうとしている。実習に意欲的に取り組み、期限を守って提出物を出することができる。	第6章 衣生活をつくる 1. 人と衣服のかかわり、快適な衣服 2. 衣服素材の種類と特徴、性能 3. 衣服の選択、管理 4. 実習 (エコバック製作) 教材: プリント、資料集、エコバック製作教材	【知識・技能】 ・衣生活に関する基本的知識を理解している。 ・ミシンの基本的技術が身についている。 (提出物、定期考査) 【思考・判断・表現】 ・衣生活に関する課題に基づき、自分の生活を結びつけて改善策を思考・判断し、表現することができる。 ・学んだ知識から身の回りの生活に結びつけて思考することができる。 (提出物、定期考査) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・衣生活について、関心を持って知ろうとする態度があり、課題を発見し、その解決に向けて解決策を見出そうとしている。 ・実習に意欲的に取り組み、期限を守って作品を提出している。その他提出物の提出期限を守り、その内容が充実している。 (授業への取り組み、提出物)	○	○	○	12	
	単元: <食生活をつくる> 【知識及び技能】 食生活に関する基本的知識や技術を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 食生活に関する課題を見出し、自分の行動を見直し、社会の改善策を考え、自分の意見を表現することができる。 学んだ知識から日常の生活に結びつけて思考することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 食生活に関心を持って知識を学ぼうとする態度があり、授業に意欲的に取り組むことができる。	第5章 食生活をつくる 1. 食生活と健康 2. 食品の選択と表示、食品の衛生 3. 食生活改善の基礎、食品詳細摂取量の目安 4. 調理の基本 教材: プリント、資料集	【知識・技能】 ・食生活に関する基本的知識を理解し、基本的技術を身につけている。 (提出物、定期考査) 【思考・判断・表現】 ・食生活に関する課題を見出し、自分の行動を見直し、社会の改善策を思考・判断し、表現することができる。 ・学んだ知識から身の回りの食生活に結びつけて思考することができる。 (提出物、定期考査) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・食生活について、関心を持って知ろうとする態度があり、課題を発見し、その解決に向けて解決策を見出そうとしている。 ・提出物の提出期限を守り、その内容が充実している。 (授業への取り組み、提出物)	○	○	○	10	
	定期考査				○	○	○	1
3 学期	単元: <高齢者とかわる> 【知識及び技能】 高齢社会の現状や高齢者の生活について基本的知識を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢社会の課題を見出し、改善策について考えたり、自身や家族のことと結びつけて考え、自分の意見を表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢社会に関心を持って知識を学ぼうとする態度があり、授業に意欲的に取り組むことができる。	第3章 高齢者とかわる 1. 高齢社会に生きる 2. 高齢者を知る、介護の心 教材: 資料集	【知識・技能】 ・高齢者や高齢社会に関する基本的知識を理解している。 (提出物、定期考査) 【思考・判断・表現】 ・高齢社会に関する課題を見出し、社会の改善策を思考・判断し、自分の意見を表現することができる。 ・学んだ知識から身の回りの食生活に結びつけて思考することができる。 (提出物、定期考査) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・高齢社会について、関心を持って知ろうとする態度があり、課題を発見し、その解決に向けて解決策を見出そうとしている。 ・提出物の提出期限を守り、その内容が充実している。 (授業への取り組み、提出物)	○	○	○	2	
	単元: <社会とかわる> 【知識及び技能】 社会福祉や社会保障制度について基本的知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ知識から日常の生活に結びつけて思考・判断することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 社会福祉に関心を持って知識を学ぼうとする態度があり、授業に意欲的に取り組むことができる。	第4章 社会とかわる 1. 社会とかわるために 2. 社会保障制度 教材: 資料集	【知識・技能】 ・社会福祉や社会保障制度高齢者や高齢社会に関する基本的知識を理解している。 (提出物、定期考査) 【思考・判断・表現】 ・ともに生きるために必要なことは何か、自分ができることは何かを考え、導き出すことができる。 ・学んだ知識から身の回りの生活に結びつけて思考・判断、行動することができる。 (提出物、定期考査) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・社会とかわることに、関心を持って学ぼうとする態度があり、課題を発見し、その解決に向けて解決策を見出そうとしている。 ・提出物の提出期限を守り、その内容が充実している。 (授業への取り組み、提出物)	○	○	○	2	
	定期考査				○	○	○	1
3 学期	単元: <住生活をつくる> 【知識及び技能】 住生活に関する基本的知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ知識から日常の生活に結びつけて思考することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 住生活に関心を持って知識を学ぼうとする態度があり、授業に意欲的に取り組み、期限を守って提出物を出することができる。	第7章 住生活をつくる 1. 住空間 (坪面計画) 2. 健康に配慮した住まい 3. 安全な住まい 教材: プリント、資料集	【知識・技能】 ・住生活に関する基本的知識を理解している。 (提出物、定期考査) 【思考・判断・表現】 ・住生活について学んだ知識から身の回りの生活に結びつけて思考することができる。 (提出物、定期考査) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・住生活について、関心を持って学ぼうとする態度があり、課題に意欲的に取り組むことができる。 ・提出物の提出期限を守り、その内容が充実している。 (授業への取り組み、提出物)	○	○	○	6	
	単元: <経済的に自立する> 【知識及び技能】 経済生活や消費生活に関する基本的知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだ知識から日常の生活に結びつけて思考・判断し、改善策を見出すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 経済生活や消費生活に関心を持って知識を学ぼうとする態度があり、授業に意欲的に取り組み、期限を守って提出物を出することができる。	第8章 経済的に自立する 1. 消費行動を考察する 2. 収入・支出を把握する 3. 長期的な経済計画 4. 契約・法的な行動 5. 販売方法と問答技術 6. 支払方法 7. 消費者の権利と責任 8. 持続可能な社会の構築 教材: プリント、資料集	【知識・技能】 ・経済生活、消費生活に関する基本的知識を理解している。 (提出物、定期考査) 【思考・判断・表現】 ・学んだ知識から日常生活に結びつけて思考し、適切な判断をすることができる。 (提出物、定期考査) 【主体的に学習に取り組む態度】 ・経済生活、消費生活について、関心を持って学ぼうとする態度があり、課題に意欲的に取り組むことができる。 ・提出物の提出期限を守り、その内容が充実している。 (授業への取り組み、提出物)	○	○	○	11	
	定期考査				○	○	○	1
				合計	○	○	○	70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 国語 科目 現代文演習BA

教科：国語 科目：現代文演習BA 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～5組

教科担当者：（1組～5組：白戸）

使用教科書：（国語常識のトレーニングノート 国語必携 ライトパーフェクト演習 三訂版）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代文演習BA の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
検証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。	・指導事項 演習（語彙力、長文読解） ・文章読解 1 日本人とアイデンティティ 2 日本の文化構造	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。 話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	12
	B 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 演習（語彙力、長文読解） ・教材 3 遊びと文化 4 うわさとは何か、科学者という仕事	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。 話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。	・指導事項 演習（語彙力、長文読解） ・教材 3 りん、りん、りん 朝、自転車の音がした 4 雨をわたる	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。 話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1 台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	14
	F 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。	・指導事項 演習（語彙力、長文読解） ・教材 5 黒い裾 6 利休の死 利休の闇	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。 話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1 台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	14
3 学 期	G 単元 標準編 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えが的確に伝わる文章になるよう工夫する。	・指導事項 演習（長文問題） ・文章読解 大学入試共通テスト過去問 大学2次試験過去問 ・教材 過去問より抜粋	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。 話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1 台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	15
	定期考査						1
							合計
							70

年間授業計画

大山 高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

国語

科目

現代文演習AD

教科：国語

科目：現代文演習AD

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1～6組：村田）

（組：）

使用教科書：（プログレス 現代文 総演習 総集編（いづな書店））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代文演習AD

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
検証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 時 数
			話	聞	書	読					
学	A 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。	・指導事項 演習（語彙力、長文読解） ・文章読解 1 多様性をめぐって 2 プラリひょうたん	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていくか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	12
	B 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。 定期考査	・指導事項 演習（語彙力、長文読解） ・教材 3 雨あがる 4 避けられない時空への旅	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていくか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	12
2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。	・指導事項 演習（語彙力、長文読解） ・教材 5 白秋望景 6 青年期の生き方について	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていくか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	14
	F 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 定期考査	・指導事項 演習（語彙力、長文読解） ・教材 7 独酌余滴 8 母	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていくか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	14
3 学 期	G 単元 標準編 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながる要旨を把握する方法を学ぶ。 定期考査	・指導事項 演習（長文問題） ・文章読解 大学入試共通テスト過去問 大学2次試験過去問 ・教材 過去問より抜粋	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていくか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	15
										1	
										合計	70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用）教科 国語 科目 古典講読

教科：国語 科目：古典講読 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～5組

教科担当者：（1・3組：白戸）（2・4・5組：羽鳥）

使用教科書：（『高等学校 標準古典探究』（第一学習社））

教科の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができる。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や共感したり想像したりする力を伸ばし、伝える力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできる。

【学びに向かう力、人間性等】言葉を持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ、言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。

科目 古典講読の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。	古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすること。	言葉を持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ、言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書 読					
1 学 期	Ⅰ 単元 【知識及び技能】 語句の意味や用法を理解し、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価する 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。	・指導事項 古本說話集「室中が事」 十訓抄「文字一つの見し」 古今著聞集「小式部内侍が大江山の歌の事」 ・教材 標準古典探究、古典文法書、国語便覧 ・一人一台端末の活用		○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通して、語彙が増えているか。 熟語の意味と活用を理解し、判別できているか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深く読み取り、論考ができているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	9
	定期考査						○	○	1	
	Ⅱ 単元 【知識及び技能】 語句の意味や用法を理解し、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価する 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。	・指導事項 伊勢物語「初冠」「通ひ路の閑守」「小野の誓」 竹取物語「火鼠の皮衣」「かぐや姫の昇天」 ・教材 標準古典探究、古典文法書、国語便覧			○	○	○	○	○	7
	定期考査				○	○	○	○	6	
2 学 期	Ⅲ 単元 【知識及び技能】 語句の意味や用法を理解し、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価する 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。	・指導事項 枕草子「公世の二位のせうとに」 方式記「安元の大火」 枕草子 ・教材 標準古典探究、古典文法書、国語便覧・指導事項 ・教材 標準古典探究、古典文法書、国語便覧		○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通して、語彙が増えているか。 熟語の意味と活用を理解し、判別できているか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深く読み取り、論考ができているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	12
	定期考査						○	○	1	
	Ⅳ 単元 【知識及び技能】 語句の意味や用法を理解し、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価する 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。	・指導事項 源氏物語 夷鏡日記 ・教材 標準古典探究、古典文法書、国語便覧			○	○	○	○	○	7
	定期考査									1
3 学 期	Ⅴ 単元 【知識及び技能】 語句の意味や用法を理解し、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価する 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。	・指導事項 政家物語 三枝志 ・教材 標準古典探究、古典文法書、国語便覧		○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通して、語彙が増えているか。 熟語の意味と活用を理解し、判別できているか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深く読み取り、論考ができているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	10
	定期考査									1
	Ⅵ 単元 【知識及び技能】 語句の意味や用法を理解し、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価する 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。	・指導事項 漢詩 項羽と劉邦 諸家の思想 ・教材 標準古典探究、古典文法書、国語便覧		○	○	○	○	○	○	7
	定期考査									1
合計										
70										











